

【R 1 8】 会話形式ノベル（台本仕様）

C F N M

『男子卓球部新入部員への儀式は

女子マネに〇〇こを□□される』

～登場人物の会話形式～

作：七条右京

【登場人物】

- ・ ^{すずき ましろ} 鈴木真白：女子マネージャー
- ・ ^{たかはしあさと} 高橋朝斗：男子新入部員 1
- ・ ^{さとう ゆうた} 佐藤優太：男子新入部員 2
- ・ ^{ふじた うちゅう} 藤田宇宙：男子新入部員 3
- ・ ^{ほんだ ゆうか} 本田優華：新人女子マネージャー

真白N（ナレーション）：

私は、鈴木真白。

修桜学園高校の2年生で、男子卓球部のマネージャーをしています。

我が部では、新入部員に対して女子マネージャーが行う儀式があります。

その儀式は、いつ頃から行われているか分かりませんが、先輩の女子マネからずっと引き継がれています。

その儀式を、再現ドラマ風にして紹介します。

今年の新入部員は3人。

新人の女子マネは1人。

女子マネは、先輩の3年生1人、2年生の私1人、新しく入った1年生1人、合計3人です。

儀式は、部活初日の前日に、私と1年生の新人女子マネの2人で行いました。

○男子卓球部の部室

1年生の新入部員3人と1年生の新人女子マネ、そして私の5人。

鈴木真白（私）：

「こんにちわ」

「私は2年の女子マネ、鈴木真白です」

**「私の隣にいるのは、君達と同じ１年生の新人
女子マネの本田さんよ」**

本田優華：

「１年生の本田優華です」

「よろしくお願いします」

真白：

**「それじゃあ、新入部員のみんな、名前だけで
いいから、自己紹介してくれないかしら？」**

高橋朝斗：

「オレは、１年２組の高橋朝斗です」

「女子マネの本田さんとは同じクラスです」

「よろしくお願いします」

佐藤優太：

「ボクは、1年1組の佐藤優太です」

「よろしくお願いします」

藤田宇宙：

「オレは、1年3組の藤田宇宙」

「よろしくです」

真白：

**「今日、1年生のみんなに集まって貰ったのは、
部活は明日からなんだけど、その前日に女子マ
ネが行う儀式があるの」**

「昔から引き継がれて行ってるのよ」

「今日は、その儀式を行うのよ」

「いいわね」

「返事は？」

男子達全員：

「はい」

真白：

「君達、声が小さいわよ、もっと大きな声出せないの？」

「お腹から声を出して」

「返事は？」

男子達全員：

「はい」